

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、異業種交流活動を通して、持続可能な地域経済圏をつくり、夢と希望に満ちあふれた、元気な地域社会を目指します。

SEA

いわき経済同友会
IWAKI

三つの目的

- 一つ 元気な会社をつくろう
- 二つ 元気な人財をつくろう
- 三つ 元気な経済圏をつくろう

4月号／2024年4月1日発行

3月通常例会 — 令和5年度まとめ例会 —

3月25日(日) 18:30～

会場 八幡台やまたまや



令和5年度 事業報告

I. 総括報告

4年間悩まされてきたコロナも2類相当から5類に移行され、今まで制約を受けてきた人々の活動や経済も通常に戻りつつあります。しかしながら、長い間にコロナにより制限を受けてきた生活習慣はなかなか元に戻ることなく、今尚、社会にその足跡を残しております。

ロシアとウクライナの戦争も3年目に突入し、長期化が心配されるところであります。

更にはイスラエルとパレスチナの戦争も勃発、中国と台湾問題など、あげればきりがありません。

また国内でも円安・株高・エネルギーや原材料の高騰、人手不足、日銀による17年ぶりの利上げなど、経済も大きく変化しており、我々、いわき経済同友会としてもこれらの変化への対応を迫られていることは言うまでもありません。

さて、今年度はコロナ後の新しい時代への対応をせまられる一年となりました。

そのような中、我々いわき経済同友会は地域経済に活力を与えられるように、地域内で仕事やお金を循環させる地域経済構造の構築、スマートシティーやスポーツを取り入れたまちづくりを念頭に置き、地域にある様々な資源を活用した地域活性化策を考

えてまいりました。また、SDGs、脱炭素、カーボンニュートラル、再生可能エネルギー、水素、さらには核融合発電などの新たなエネルギーについても学んでまいりました。

またIT・デジタル技術・DXの学びも深め、e-kagakuサイエンスラボへの協力、最大のイベントである、創立記念例会には栗山監督を迎えご講演をいただきました。

先進地視察研修ではいわきFCのスタジアム問題への学びとして、今治の里山スタジアム、広島のエディオンスタジアム、更には、山口の長門湯本温泉でまちづくりについて学び大きな収穫を得ました。

このように、素晴らしい活動を会員の皆様に実行していただき、感謝に絶えません。

今年度の学びを次年度に引継ぎ、更に大きな成果へとつながることを願っております。

II、活動報告

・第1グループ会では、第36回合同入社式及び新入社員研修会やメンバーである相馬屋の佐藤社長に、ごはんパック工場のお話。

いわき魚類の鈴木社長には、陸上養殖のお話を伺いました。

・第2グループ会では、会員企業訪問ということで、好間工業団地のタンガロイさんを訪問し、なかなか見ることのできない最先端の技術を見学させていただきました。

・第3グループ会では、いわき市の産業振興部の方より、風力発電関連産業の集積に向けた取り組みについてお話頂きました。

・第4グループでは、北海道ボールパーク建設とボールパークを核としたまちづくりについて、北海道北広島市の川村部長にご講演をいただきました。

・中長期戦略研究会では、福島国際教育研究機構の山崎理事長にF-REIの設立と今後の活動についてご講演をいただきました。これからのいわきの立ち位置についても大変参考になる講演でした。

III、委員会活動

・企画総務委員会では、いわき青年会議所との懇談会を開催していただき、意見交換や懇親を深めることが出来ました。

・IT情報委員会では、毎月のFM収録の段取りや電子帳簿保存法の勉強会を担当していただきました。

・例会委員会では、創立記念例会を大成功させて頂き、また各月の例会をとりまとめ、懇親会の手配など頑張ってくださいました。

・会員増強交流委員会では、3人の純増と会員増強をかんばんっていただきました。

また、ゴルフ・競輪場視察・サッカー観戦など、いろいろな会員交流事業を考案・開催していただきました。

以上のように、各グループ会・研究会・委員会とも、年初の活動方針に沿った内容で、一年間素晴らしい活動をしていただき、本日その締め括りを行っていただいた事に、衷心より感謝申し上げますとともに、次年度に向けて更に一致団結し、より良いいわき経済同友会になることと、会員企業のご隆盛・会員の皆様のご健勝を心より祈念して一年の総括といたします。

1年間誠にありがとうございました。

◆ 誕生月プレゼント

ランタンキュラスが贈られました



誕生日は、写真左から鈴木清友さん(3月8日生)、安島浩さん(3月17日生)、舘勇男さん(3月14日生)、小野代表幹事です。

いわき経済同友会
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館 4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
http://www.seaiwaki.jp
E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 小野賢司代表幹事
編集 広報委員会 委員長 加藤丈晋
副委員長 松崎貴弘 遠藤弘道 三井義隆